



たいようっこだより



令和2年2月1日 北今泉保育園

「鬼は外～、福は内～」もうすぐ節分、暦の上ではもう春とはいいますが、まだまだ寒さが続きます。子どもたちは寒さなんかへっちゃらのようで、園庭からは鬼ごっこをしたり、みんなと元気に体を動かして遊ぶ子どもたちの笑い声が聞こえてきます。現在、県内ではインフルエンザが流行しています。できるだけ人ごみを避け、出かけるときはマスクつけたり、外から帰ったら手洗い、うがいをしっかり行うなど、身近なことから予防していきましょう。

行事予定

1日	土	保育参観日、豆まき
3日	月	体育あそび(年長・年中) 安全点検・園内整備
4日	火	身体計測・体育遊び(年長・年少)
5日	水	身体計測・避難訓練(消火訓練)
6日	木	不審者侵入時訓練
7日	金	誕生会・エコ活動
13日	木	英語遊び
14日	金	安全点検・園内整備
17日	月	リズム・わらべうた遊び
18日	火	大久保小学校見学
19日	水	交通指導教室(南警察署)
25日	火	音楽遊び

おたんじょうびおめでとう

ひだか あのんさん (2さい)

よこやま きいさん (2さい)

ひらはら ちひろさん (2さい)

かわの りゅうせいさん (5さい)

おちあい ゆうやさん (5さい)

インフルエンザに気をつけて...

急な発熱(38度以上)や気になる症状がみられた時は、早めに医療機関を受診し、検査を受けましょう。インフルエンザと診断が出たときは、発症してから5日を経過し、かつ熱が下がってから3日を経過した期間は、お休みして、医師の許可が出てから登園するようにしましょう。インフルエンザを広げないためには、一人ひとりが、「かからない」「うつさない」という対策を実践しましょう。

お知らせ

☆ 今月の体育遊びは都合により3日・4日と続けてとなっております。ご了承ください。

☆ 3月14日(土)は卒園式を予定しております。園児と卒園児の保護者のみの参加となっております。

ぞうぐみだより

保育目標

- 冬の健康な生活に留意し、寒さに負けず元気に過ごせるようにする。
- 共通の遊びを通して友だちと関わりを深め、工夫し遊びの楽しさを味わう。

子どもの姿

天気のよい日は戸外で、友だちと追いかっこをしたり、花いちもんめをしたりと体を動かしてのびのびと遊んでいます。自分たちで友達を誘って同じ遊びを一緒に楽しんでいます。自由遊びでは、好きな遊びを見つけ積み木やままごと、お絵描きなどゆったりと過ごしています。年長さんはカルタの練習をし「地図の上 象の形の 清武町」など様々な札を覚えて楽しんでいます。自分たちで準備をし一生懸命、札を見て「はい！」と言って取っています。年中さんも一緒にアンパンマンカルタを楽しんでいます。



保育参観について

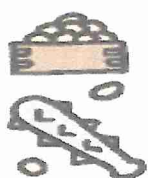
2月1日(土)

- ☆ 9時までの登園をよろしくお願い致します。
- ☆ 園での遊びの様子、友だちとの関わりなど子どもたちの成長した姿を楽しみに参観して下さい。

清武かるた

「清武かるた」は、清武町の歴史や文化、暮らし、自然などについて勉強できる郷土かるたです。年長さんは、初めは難しく間違いながらもみんなで夢中になってしていました。今では少しずつルールを覚え友だち同士で教え合い楽しく遊んでいます。





くまぐみだより

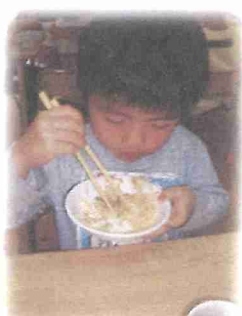


《保育目標》

- 身の回りの事を自分で出来ることを喜び、意欲的にしようとする。
- 季節の行事を楽しむ。

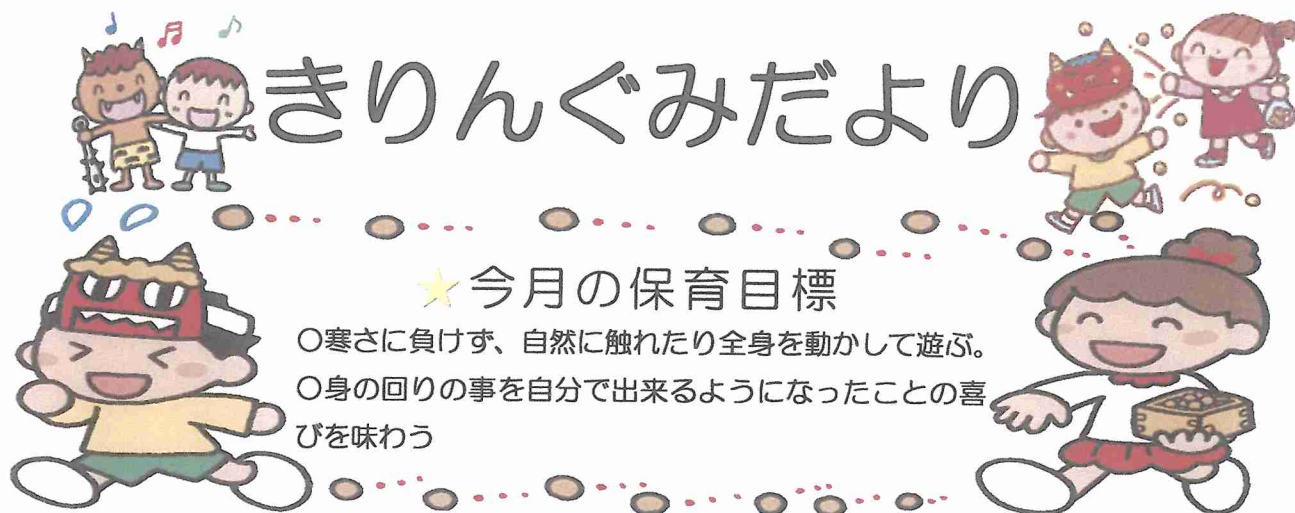
【子どもの姿】

先月から箸の練習が始まりました。給食の時間になると、「きょう、おはし？」と箸を使うことを毎日楽しみにしています。箸を使って、完食できると「できた～」と嬉しそうな表情で教えてくれる子どもたちです。進級に向けて、箸の練習を頑張っていきます。



- ・歯ブラシの練習をしていきますので、準備が出来次第名前を書いて持って来ていただくと助かります。
- ・引き続き、ご家庭でも箸の練習のご協力をお願いします。





★今月の保育目標

- 寒さに負けず、自然に触れたり全身を動かして遊ぶ。
- 身の回りの事を自分で出来るようになったことの喜びを味わう

絵具で制作遊び

絵具を使ってお絵かきをしました。色を付けた後すぐに半分に折って複写するようにしました。

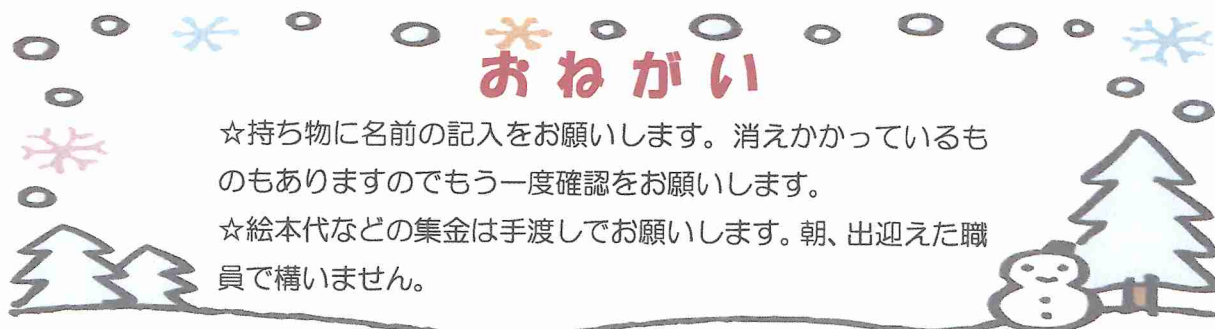
デカルコマニーという技法だそうです。



おねがい

☆持ち物に名前の記入をお願いします。消えかかっているものもありますのでもう一度確認をお願いします。

☆絵本代などの集金は手渡しでお願いします。朝、出迎えた職員で構いません。





ぱんだぐみだより



保 育 目 標

- * 絵本やお話をたくさん経験しながら、簡単な言葉のやり取りや模倣遊びを楽しむ。
- * 自然に触れながら、お友だちと一緒に体を動かして遊ぶことを楽しむ。



- ☺ 1月から17人になったぱんだ組さん。毎日が笑ったり泣いたり、プンプン怒ってケンカしたり…。元気な声と笑顔に包まれながら毎日楽しく過ごしています。自分で出来ることが増えたことで、周りのことまで見えてきて、〇〇の時間だよ、〇〇してからだよ、と声を掛け合ったり、手伝う姿も見られます。言葉が飛び交うことで、聞いて・見て・感じながらみんなで成長しあっているようです。
- ☺ くり返し遊ぶことで、集中して頑張ることや、手先を一生懸命動かして考えながら、自分の力でやり遂げた自信と達成感！うれしくてうれしくて飛び跳ねている姿は、見ている私たちまで幸せな気持ちにさせてもらえる瞬間です(*^。^*)
- ☺ 自分のタオルを袋に入れて、取っ手を結んでもらったらバッグにお片付け。上手になってきました。トイレで排尿、服の着脱、手洗い、帽子を被って靴を履いて、並んで歩く、順番やお約束を守る、など毎日頑張っています。できそうなことは自分でやってみましょう！意外と楽しくて、みんな目を輝かせ仲良く笑いながら挑戦していますよ。
ご家庭でも身の回りのできそうなことを見つけてやってみてくださいね。



令和2年2月 北今泉保育園

保育目標

○興味のある玩具で遊びながら、友だちと一緒にいる事を楽しむ。

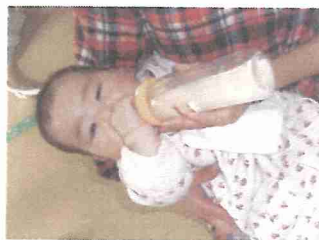
○一人ひとりの健康状態に留意し、元気に過ごせるようにする。



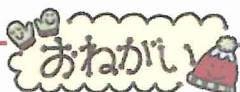
子どもたちの様子

寒い日が続いていますが、子ども達は毎日元気に過ごしています。動きが活発になって行動範囲もずいぶん広がってきました。1歳になったお友達は、おもちゃの取り合いも見られますが、大事な発達段階の一つでもありますので、そばについてけが等のないように見守っています。また、赤ちゃんが泣いていると、心配そうに顔をのぞきこんだり頭を撫でてあげる姿も見られ成長を感じます。0歳のお友達は、腹ばいで這ったり興味のあるものを触ろうとしています。

戸外では、以上児さんの遊ぶ様子を見て歓声をあげたり、あちこち探索して意欲的に遊んでいます。外気温が低いので外あそびの機会がなかなかですが、風の無い日や、暖かい日には、なるべく戸外へ出られるようにしていきたいと思います。



子どもの姿



●爪は、引っかき傷の原因になります。週末に爪切りの習慣をつけられるといいですね。

●体調がすぐれない時やいつもと違う様子がある時はお知らせくださると助かります。





清武社会福祉会
2月号

厳しい寒さの中でも、元気いっぱいな子どもたち。でも、低温・乾燥の冬は、かぜウイルスが大好きな季節です。かぜを寄せつけないじょうぶな体作り、環境作りに気を配り、寒い冬を元気に乗り切りたいですね。

インフルエンザ対策はお早めに

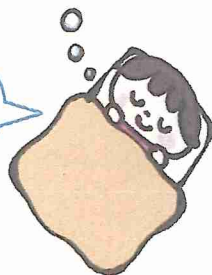
インフルエンザに感染すると、高熱、せきや鼻水、のどの痛み、筋肉痛などのつらい全身症状を伴います。家族からうつることも多いので、みんなで予防を心がけましょう！

予防のために

- ① 予防接種を受けるようにする
- ② 外から帰ったら、必ずうがいと手洗いをする
- ③ 栄養のある食事と、水分をしっかりとる
- ④ 室内の湿度、温度に気をつけ、こまめに換気する
- ⑤ 室温は 20℃ 前後、湿度は 60% くらいを保つ
- ⑥ 人込みを避ける



たっぷりの
睡眠も大切！



感染症情報

清武町内では、インフルエンザ、感染性胃腸炎、溶連菌感染症、ヘルパンギーナ、ヒトメタニューモウイルス感染症、マイコプラズマ肺炎がみられます。

子どもたちが集団生活をする中で、感染症はなるべく避けたい病気です。免疫力を高め手洗いやうがい、こまめな水分補給など効果的な予防法を知り、子どもたちを感染症から守りたいですね。

鼻水・鼻づまり

鼻水や鼻づまりをほおっておくと、鼻やのどの粘膜が炎症を起こし、ほかの病気の原因になることがあります。早めに受診しましょう。家庭では、鼻水が出たらふく、鼻が詰まったらかむ、という生活習慣が身につくよう繰り返し伝えていきましょう。

健康な体作りが、かぜの予防に



気温が下がり、空気が乾燥してくると、気をつけたいかぜ。うがいと手洗いが、かぜの予防の基本です。習慣づけるようにしましょう。また、規則正しい生活で、ウイルスを寄せつけない強い体を作ることも、大きなかぜ予防になります。ご家族みなさんで、気をつけていきましょう。

せっけんで 手を洗う



がらがらうがい



3食 しっかり食べる



早睡早起き





(食育目標)

く節分にまつわる行事といわれを伝え、健康な体作りのための食べ方を身につける

豆まきをしましょう！

2月は「節分」の行事があります。「福は内、鬼は外」と声を出しながら、お面をかぶった“鬼”に豆をぶつけて、玄関から家の外へ。豆を自分の年の数だけ食べると、1年間は無病息災で過ごせると言われています。このような行事の際にぜひ、子どもとのコミュニケーションを図りましょう。日本の伝統や風習を通じて、感性を養ってもらいたいものですね。

「豆にもいろいろあります」

●大豆・・・色別に黄大豆、黒大豆、青大豆があります。

「黄大豆」＝主にみそ、納豆、豆腐などの加工品にもなります。

「黒大豆」＝黒豆です。おせち料理に使われます。

「青大豆」＝きな粉や煮豆にされます。

※ほかにも豆には、あずき、そらまめ、いんげん、きんときまめなど、いろいろあります。「豆は畑のお肉」と言われるくらい、たくさんの栄養が詰まっていますよ。



☆健康な体作りのために

①しっかりかみましょう

食べ物をしっかり噛んで、食べていますか？「かむこと」で、たくさんの良い効果が得られます。食物繊維が含まれるものをよく噛むと、その食物繊維が「歯ブラシ」の役目を果たして、歯の汚れを取ってくれますし、噛んで出た唾液が口の中をきれいに洗ってくれるのです。また、よく噛むことで脳から「もう満腹だ」という指令が出て、肥満を抑える働きもあります。そのほか、「歯並びをよくする」「脳を活性化させる」などもいわれています。

②水で流し込んでいませんか？

水やお茶の流し込みで、食べ物を飲み込む子どもを見かけます。私たちは食べ物を口の中に入れて咀嚼し、唾液と混ぜ合わせて飲み込みやすい塊を作り、舌を使いながらのどの奥へ移動させて飲み込みます。しかし、水分で流し込んでしまうと舌をあまり使わなくなってしまう、嚥下障害の原因になります。咀嚼のリズムと嚥下を育てることが大切なのです。



「まめに食うとまめでまる」豆を“マメ”に食べると、「まめ(健康)」でいられるという意味。おせち料理に欠かせない黒ダイズにも「今年一年、まめに暮らせましように」という願いが込められています。
「魔滅(まめ)」当て字です。昔からダイズには、災いや病氣など「魔」を滅ぼす力があるとされてきました。ですから、節分には「鬼は外、福は内」と豆をまくのです。